



近畿支部会報2018年7月号

大阪北部地震、それに続く豪雨、皆様に被害はなかったでしょうか。今回の豪雨は本当に想像を絶するものでした。次々に報道される被害、日本全国でどれだけの方が被害にあわれたか、心よりお見舞いいたしますと共に、一日も早く元の生活を取り戻されますように、お祈りいたします。お亡くなりになった方には、心よりご冥福をお祈りいたします。予想出来ない恐ろしい事が多々起こりますが、近畿支部の皆様にはどうか大きな被害がない事をお祈りしています。

その同じ自然が、いろいろな種類の美しい紫陽花をあちらこちらに咲かせ、私たちの目を楽しませてくれている今日この頃です。

テレビでは、サッカーFi Fa ワールドカップの試合が皆を沸かせました。本番2か月前に監督が交代してチームはどうなるのかという心配を抱えていた日本チームですが、予選では最初が肝心だから是非とも勝利を！との思いでコロンビアとの戦いに見事に勝ちました。ポーランドとの戦い方ではいろいろな意見がありながらも決勝に進出しました。そして迎えたベルギー戦、悔しくも負けてしまいましたが、キーパーの素晴らしいセーブ等、高く評価された試合でした。その決勝戦中に、よく行き来しているフランスのサーバスメンバーから2度もメールが来ました。最初は” We are thoroughly for JAPAN !! Japanese are fantastic !” 2度目は” That is a pity , we were so enthusiastic with Japanese ! Japanese team is so great !” 「スポーツは世界を繋ぐ、サーバスも世界を繋ぐ」を実感した次第です。

今回の会報は、次の内容でお届けします。

1 例会報告	堺市	O.N
2. トラベル報告	古代遺跡に魅せられて～イタリア南部の旅	京都市 H.T
3. トラベラー受入れ報告	楽しいフランスのお客様	舞鶴市 K.Y
	ゲストを迎えて	京都府久世郡 A.K
	オーストリアからのゲスト	交野市 S.S
	韓国 Se ちゃんと 10年ぶりの再会！	交野市 S.S
4. 会員交流—北から南から—	国内サーバス会員訪問記	京都市 H.T 他 4名
5. お知らせとお願い		支部長

1. 例会報告

堺市 O.N

日時： 2018年6月24日(日)

場所： 奈良市 野菜ダイニング 菜宴

参加者：近畿支部会員 & 家族 10名

お料理は店名通り豊富な地野菜中心のイタリアンで味付けも量も我々熟年向きで皆さん満足しておられた様です。食事の後は支部長からのサーバスの活動報告や討議をしました。その後の歓談では KJ さんの5月のギリシャ旅行、又、夏以降の皆さんの旅行計画などお互いの情報交換で盛り上がりました。例会終了後、たまたま私の知人がすぐ近くのカフェで手作り洋服展を開催していたので、奈良町を散策しながら洋服展に行き、皆で覗いてみまし



た。一目惚れで気に入ったブラウスを購入された方もおられました。6月末は夕方でもまだ日が高く、あとは奈良公園へ行かれた方、もう一度商店街を散策された方など流れ解散となりました。

議題の討議

(報告 支部長)

1. 国内会議の報告と討議

特に討議する事はなかったので、以下を確認しました。

- ・国内会議で各支部に持ちかえって考える事になった会計本部一本化については、近畿支部は既に十分討議して、会計本部一本化には反対と支部の意見がまとまっている。
- ・本部役員の国内会議参加旅費を全額本部会計から補助する事に決定した。そのため、本部への拠出金が会員一人当たり 860 円（従来の支部拠出金 400 円+値上げ分 460 円）が決定された。
- ・SOL の有効期限を決める事と関連して、今まで年会費の納入期限は支部毎にまちまちであったが、日本サーバスとして「納入期限はその年の 1 月 31 日までとする。支部長の判断でその年の 12 月末までは猶予する」と 1 つにまとめる事になりました。それに伴って、近畿支部では今までその年の 1 月 1 日から年会費を集めていましたが、前年度の 12 月 1 日から集める事になりました。
- ・副会長が辞任され、ピースセクレタリーがあと 1 年で辞任する事を表明されました。
- ・次の国内会議の場所は中国四国支部になりました。

2. 5 月実施の日本モンゴル障がい児交流会の報告と今後について

以下の提案が可決されました。

「日本モンゴル障がい児交流会の経過と今後の展開について」 交流会参加支部会員より

5 月の連休を挟んで行った日本モンゴル障がい児交流会は無事に終了しました。この件のきっかけは 2015 年実施のモンゴルから依頼された障がい児教育研修でした。その時、始めは公費で来日と言う事でしたが、政治をする人が代わり公費は出なく私費で来られる事になりました。それで滞在中の費用を支援するため支援金を集めました。必要以上に支援金が集まり、支援した人たちがモンゴルのために使ってほしいと言われたので、日本モンゴル両国の障がい児家族が励まし合って子供たちの良き未来を作っていけるようにと、障がい児家族交流の場を 2016 年はモンゴルで交流キャンプ、今回は日本で交流会を持ちました。家族同士はキャンプを通じてよく繋がり、今回交流会の前後に日本にステイした人は、サーバス会員宅ではなくキャンプ参加障がい児家族の家庭でした。このようにお互いの絆は深まり、当初願った目的は達成されたかと思えます。

今後の事についてモンゴルからは次の 3 点が提起されました。

- ①ダウン症親の会が中心となって学校卒業後の子供たちの居場所を作ろうと計画しているので、そのためのインストラクターの派遣やそこで関わる人に日本での研修をお願いしたい。
- ②今後もこのような障がい児家族の交流を続けてほしい。
- ③障害児が抱える問題についてモンゴルで考える際(講演会等)、講師を派遣してほしい。

提案された 3 点について、現在直接障がい児に関わって仕事をしているサーバス近畿支部会員がいない中で、近畿支部が中心になっていく事は難しい。今まで交流に関わってきたサーバス会員は今後も協力していきたいと思うが、今までに繋がった障がい児家族や現職にある人を中心にして関係を続けていくのが良いと考える。それで、サーバス近畿支部が中心になって立ち上げ、運営してきた日本モンゴル障がい児交流会はその役目を果たしたという事で終了にしたい。

なお、今回近畿支部からも 10 万円の支援金を出しましたが、近畿支部の支援金を除いても十分な位の支援金が集まったので、近畿支部には 10 万円を返すことにしました。

3. 近畿支部次期役員について

今の役員の任期は今年末なので、次期役員について考えました。結論は出ていませんが、引き続き考えていきたいと思います。サーバスはボランティアでやっている事なので、助け合っていく事を基本にしたい。そのため同じ人が長い間役員を続けるのではなく、代わりあって出来る体制が作れたら良いなと言う意見が出ました。

2. トラベル報告

古代遺跡に魅せられて～イタリア南部の旅

京都市 H.T

1月8日から26日まで私たち夫婦はイタリア旅行を楽しみました。

1月9、10日 Roma Ms. Ce. BE

我が家にも来られた Ce さん、ローマの都心のマンションという便利な所に住んでいられます。大きな息子さんがいられるのに娘さんのような感じで、私たちが来ているからと友達を呼んで下さったり、とても楽しい方でした。観光で印象的だったのはバチカン市国。先ず長蛇の列で有名なバチカン宮殿へ。早く行ったのでさして並ぶ事もなく中に入れ、コレクションを楽しめました。美しく飾られた長い廊下を歩いてラファエロの間へ。



何ととっても圧巻はミケランジェロのシスティーナ礼拝堂でした。壁、天井、部屋一面に描かれた絵を、座って飽かずに眺めました。その後、サンピエトロ大聖堂等を楽しみました。

11、12日 Napoli Mr. & Ms. Ne. CO



ナポリのホストはスペイン地区に住んでいるご夫妻。何の変哲もない外観の家、でも、一歩中に入るやとても洒落た作り、そして数々の工芸品がいっぱいでびっくりでした。ご主人はすごく工芸が好きで、経済的な理由からケミストとして仕事をして来られましたが、70歳になった今、再び工芸の勉強をしているとの事でした。国際的な数々の展覧会にも作品を出していられます。奥さんは飲み物や料理が趣味で、ただものではないとてもおいしいお食事を作ってくださいました。「いつまでもあきらめない人生、輝く人生」を過ごしてられるお二人

から非常に学ぶ事の多い良き訪問でした。

13,14日 Napoli Ms. Be. BO

ホストは英語の先生、ちょうど行った日が日曜日だったので、最もナポリらしい所を案内してあげると言われ、海岸辺りを散歩しました。

ナポリでは市内の美術館等も良かったですが、1番は何ととってもポンベいの遺跡、火山の噴火でうずもれてしまったポンベいの町を一日中歩き回りました。疲れましたが、2000年前に栄えた昔の生活を思い浮かべながら歩き回った感動的な訪問でした。



15～18日 Catania Ms. Ol. ME Day Host Ms. An. VI

Olさんが4泊のホストをして下さいました。この時期彼女は非常に忙しく、一緒に観光する事は出来ませんでした。良いアドバイスをして下さり、バスの発着場までの送り迎えをスムーズにして下さいました。彼女はとてもお料理が上手で、いろんな野菜をミックスした濃厚な野菜スープや、色んなパス

タや デザートの日替わりで作って下さり、とても素敵な滞在でした。彼女にはダウン症の弟さんがいられて、弟さんが生まれた時、イタリアは障がい者に対するケアや教育が行き届いていなかったため、弟さんはスイスにあるダウン症のための施設にいかれました。今も Ol さんはよく彼に会いに行かれて、その時には弟さんだけでなく、他の入所している人たちとも会話をしたいとの事で、施設がドイツ語圏にある事から、ドイツ語を勉強されています。弟さんも彼女の家に来られます。弟さんの話をされる時、少し涙ぐんでいられました。皆の幸せを願うとても優しい方でした。



Catania 市内はディホストの An さんが案内して下さいました。各所で歴史的な事等も説明して下さい、又、昔の建物で大学に使われている所とか、旅行者にはわからないような素敵な所もたくさん案内してもらえて、やはりディホストは良いなあと思いました。

カタニアからバスで行った古代都市シラクサ、紀元前 3 世紀に作られたギリシャ劇場がすごく見ごたえがあり、済んだ青空の下、木々に囲まれた自然の中で古代人はどんな文化を楽しんだのだろうと想いを馳せました。

19,20 日 Palermo Ms. Ma.VA

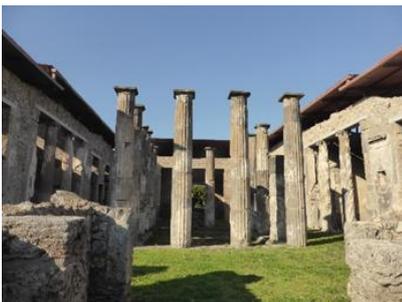
Ma さんはお母さんのようにいろいろ配慮してくれる優しい人、行き届いた観光説明、出かける時にはバスの切符まで渡して下さい、観光から帰るとオレンジをたくさん絞ってジュースを作して下さいました。お料理は下手だと言いながら、いろいろ心を込めてご当地の料理を手作りしてくれる優しい人で、心休まる滞在でした。1 日目は彼女のバースデーパーティーで、彼女の友達と一緒に誕生日を祝う事が出来てとっても良かったです。



21,22 日 Palermo Ms. Ma. RA

RA さんは、「イギリスから帰ったばかりなので泊めてあげる事しか出来ないけれども、それで良ければ Welcome」と言ってくれました。とてもお忙しく、鍵を渡して下さい、自由に出入りし、冷蔵庫の中も説明して下さい、朝食も好きなように作りました。1 日目の夕食は彼女の手作りでお友達も呼んでの盛り上がりでした。2 日目は彼女の友達の所に招待して頂きました。その方の家は御殿のように立派でした。お母さんは美しく、とても 92 歳というお歳には見えませんでした。お母さんと言葉はあまり通じなかったけれども、心が通じ合える温かい出会いでした。

パレルモの街並みは中途半端でない建物や彫刻が軒を連ね、美術館、博物館等々、すごい所です。中でもパラティーナ礼拝堂はこれでもかと思う程の装飾や金がちりばめられていて、こんなに贅を尽くした所は初めて見ました。パレルモからバスで行くモンレアーレ、ここの大聖堂も豪壮華麗なモザイクで飾られていて、これまた最高に贅を尽くしています。それらを見ながら、芸術的価値はありながら、これを作るためにどれだけの人が苦しい思いをしたか、そんな事に想いがいきました。



世界遺産のアグリジェントにもパレルモからバスで行きました。アグリジェントの神殿の丘、自然いっぱいの青空の下に多くのユニークな神殿の遺跡が残っていて、広い自然の中を歩き回った素敵な訪問でした。

23,24日 Roma Mr. Ma. SC Family

再びローマに帰ってきて、我が家に来られた Ma さん宅に行きました。ご夫婦ともお仕事をお持ちでしたが、空港や観光地への送り迎えも上手くして下さり、皆さんとても暖かく迎えて下さいました。2日目の夕食は Ma さん(奥さん)のお母さんの所に招待して下さいました。お母さんもサーバスの会員で世界中を旅行されています。植木が好きでベランダには植木鉢が一杯です。又、音楽も好きでピアノの横には譜面台までありました。帰りに車で丘に上がり、ローマの町を見下ろしました。高い建物はありません。聞くと、カソリックの総本山サンピエトロ大聖堂より高い建物は禁止されているとの事でした。そして、大聖堂からは幅広の道がまっすぐに伸びています。短期間に立ち退かせて作ったそうです。Ma さんはカソリックは勢力を持ちすぎていると批判的でした。ローマでの観光のメイン、円形競技場のコロッセオに行きました。インターネットで予約して下さいだったので、今度も待たなしの入場、紀元 80 年完成当時収容人員 5 万人以上という 4 階建ての巨大な建物で、ここで猛獣と剣闘士の戦いが見世物にされていました。何と残酷な事を楽しんだのかと、恐ろしくなりました。



25日はいよいよ帰る日、26日日本着で旅は終了となりました。

今回もただサーバスの会員であるというだけで、皆様にとっても親切にして頂き、良い旅が出来ました。サーバスにとっても感謝です。

3. トラベラー受入れ報告

楽しいフランスのお客様

舞鶴市 K.Y



5月14日、PM0:00 にフランス人の Ca さん 71歳と、京都龍安寺の入り口で待ち合わせました。赤のパンツに赤のシューズ、花柄のチュニックといういでたちで、さすがフランス人、オシャレだなあと、こちらの気分も盛り上がりました。そして、私が一度してみたかった初めての体験'ビズ'(ほおにキスする挨拶)での挨拶でした。まずは、ランチに行こうという事になり、龍安寺近くには食事処がなかったので、タクシーで嵐山へ。久しぶりの嵐山でしたが、外国人でいっぱいびっくりしました。レストランに入り、寿司定食を食べました。レストラン内も、外国人や、外国人を案内している人がほとんど、普段、舞鶴で静かな生活をしている私はウキウキしました。Ca さんは日本の漫画や小説が大好きで、川端康成や村上春樹の小説なども好きだそうです。又、絵も描かれるそうで、レストランの中で、私の似顔絵を筆ペンで描いて下さいました。偶然隣に座った女の子の似顔絵も描かれました。女の子は、とても喜んでいました。食事が終わり、嵐山をしばらく散歩しました。人力車に乗ろうという事になり、値段が少し高いですが、20分だけ人力車に乗り、嵐山の竹林などを走りました。とても気持ち良かったです。Ca さんは、人力車をひくお兄さんに、「がんばれー！ 五右衛門！」と叫んでおられました。とても楽しい人でした。JRの駅までの帰り道 お麩のお饅頭を2つ買って、二人で食べました。「とても、美味しい」と気に入っていただけました。Ca さんは「今を楽しむことが大事だ」としきりに言っていました。これからは、毎年日本に来たいともおっしゃられていました。京都駅で別れました。PM0:00 から PM4:00 までの短い時間でしたが、とても有意義な時間でした。又、普段パソコ

ンだけでフランス語を学んでいる私は、じかに、フランス語にふれる事が出来る機会を得て、ほんとうれしかったです。

ゲストを迎えて

京都府久世郡 A.K

Yv & An. Ma は、フランスからのゲストでした。初めてのサーバス旅行で日本に来たそうです。以前、一緒に明日香にイチゴ狩りに行きませんか？って、メールした所、OKの返事が来ました。京都のホテルに泊まっており、5月11日だけ我が家に来ました。夕食と一緒に食べ、次の日は京都市内のホテルに帰って行きました。13日は、JR新田駅で待ち合わせて、丸産業すまい展2018の開催されている奈良県御所市に車で行きました。とても、興味深く業者の話聞いていました。うどん・柿の葉すし・飲み物のサービスを受けました。その後、ランチをかにの家で和やかに過ごしました。私たちの知り合いも会話に参加してくれました。食事した時に、日本のビールは美味しいと飲んでいました。明日香村に移動した時には、大雨でしたが、ビニールハウスの中で、楽しく30分間甘いいちごを食べました。初めてらしくとても喜んでいました。楽しい一日は終わり、JR新田に送って行きました。フランスに遊びにおいでと誘ってもらいました。



Ma. Ri は、スイスからのゲストでした。ドイツ国籍でした。彼は、5月24日から28日まで滞在していました。時間を有効に使って行動していました。夕食を済ませて、終バスまでに帰宅していました。以前、ドイツのゲームをもらって遊んだ事がありました。その時は覚えていたのですが、遊び方をもう一度教えてほしいとお願いをしました。「イライラしないで」という内容のゲームです。ちょっと、

面倒に思う内容でしたが、記憶の隅から思い出し、又、一緒に遊びました。2016年にスイスに移り、それまではベルリンに住んでいたそうです。2004年私たちは、ベルリンを訪れていたのです、その時のアルバムを見てもらいました。子供時代の写真を見ているようだと言っていました。さわやかな青年でした。

Ma & Ma. Fr は、フランス・レユニオン島からのゲストでした。フランスからシベリア鉄道(20人のグループツアー)でモンゴル・中国を旅行しました。上海から成田に移動し、サーバスのホスト宅でお世話になり、我が家に来ました。ちょうど、私たちの英会話の先生が7月末に帰国されるので、食事会を一緒にしてもらいました。レユニオン島の話をしてもらったり、YouTubeで島の様子を聞いたりしました。レユニオン島では、Imさんを知っているとメールがあり連絡をしてあげました。二日間、京都市内を散策しました。膝が痛いとの事だったので、Imさんとは近鉄奈良駅で待ち合わせをして、東大寺を案内してもらいました。時間にゆとりを持って案内してもらえ、喜んでいました。



Ma. Fr は、お裁縫が上手で手作りの作品をお土産に持ってきてくれました。何か布があれば作品を作れますよと、申し出てもらったものの、何もなくて残念でした。夜は、カルボナーラを作ってもらいました。関空からアメリカに移動し、レンタカーを借りて、ホテルとサーバスのホスト2軒に伺い、ソルトレイクシティからフランスの娘さんの所へ行くと聞いていました。レユニオン島に遊びにおいでと誘わ

れました。

オーストリアからのゲスト

交野市 S.S

5月1、2日受け入れ。息子のVi.Ge 23歳と父To.Ge 51歳でした。男の人2人と言っても私からみれば息子と孫ぐらいの若い二人でした。一人暮らしの私にとって少し若い時は一緒に観光に出かけるのが楽しみでしたが、近頃はもっぱら2人で来られる時は二人で観光してもらっています。



彼らも二人で出かけて行き、帰りはJR駅まで迎えに行きました。

1日目の夕食はサーバスメンバーのTsさんと、2日目は近くに住む従妹と夕食を共にしながらいろいろなことを話しました。

今回の彼らの旅行は16日間の旅行で日本は初めてだと言っていました。この中で6日間だけがサーバス旅行で後はホテルになったそうです。海外のゲストが来られると、日本と海外の文化だけでなく、暮らしの比較が出来て面白かったです。年金、国民所得、教育費、住宅事情など・・・あとでスマホで調べたりしていい勉強になりました。

韓国 Se ちゃんと 10 年ぶりの再会！

交野市 S.S



5月20日から22日受け入れ。10年前に韓国のSeちゃんはお父さんと来られました。その時は13歳、まだ中学生になったところで幼く、子ども子どもしていました。突然のメールで東京芸大の交換留学生として1年くらい東京にいると知らせてきました。Seちゃんも私もすぐ会いたくなって、Seちゃんの都合の付く日3泊4日で来てくれました。子どものSeちゃんがすっかり乙女になっていて感

激でした。大阪万博で研究員として働く友達を連れて来て、彼女の深い知識にも刺激され有意義な3日間でした。陶芸の道を目指したい彼女の道は険しいと思いますが、彼女の陶芸に対する知識と前向きな生き方にも思わず拍手を送りたい気持ちでした。また、11月にも来阪して、イヤその前にも来るかも?? とにかく肉親に会えた喜びがありました。



10年前のSeちゃん

4. 会員交流—北から南から—

国内サーバス会員訪問記

京都市 H.T他4人

私は常々外国のサーバス旅行も良いけれど、もっと気軽に国内サーバスメンバー同士が訪ねあい、よく知り合えたら良いなと思っています。それで今回、我が家に来るサーバストラベラーが良いと言う津市のNsさんを、近畿支部会員4人で6月2、3日に訪問しました。

ようこそ穴場の津へ

津市 N.S

観光の一番人気の場所、京都から見えるというので、三重の片田舎に満足していただけるのかなと少し心配でしたが、温泉と田舎の景色を楽しんでいただけて良かったです。又、私のフラダンスのパフォ

ーマンスにも付き合っ頂いてありがとうございました。

三重県は海も山も川もあり風光明媚なんです、三重県人はどうも PR が苦手、伊勢神宮や賢島、長島スパランド、スペイン村など以外は殆ど知られていません。特に県庁所在地の津市はこれとって見る所もなく、地味な街だなあと感じていました。

神戸からケニアと住んで 5 年前に三重の津市の郊外に移住し、昨年 12 月にやっと車を手に入れて、車生活を始めました。すると今まで行った事がない山、川、海などをドライブして、三重の田舎にすっかり魅了されました。特に 3 月の桜の時期は圧巻、安濃ダム、君が野ダム、三多気(みたけ)の桜はそれはもう見事でした。さすが桜の時期は人が多いですが、それでも都会の公園に比べると、雄大で駐車場も無料です。山や湖に沿って、立体的な桜がソメイヨシノ、八重桜、山桜と何回にも分けて歓迎してくれます。普段の時期は景色を独り占め出来ます！韓国のゲストも楽園だと言っていました。

温泉も半径 20 km 以内に 10 か所以上あります。どこも単純アルカリ温泉で肌触りがつるりとして、いわゆる美人の湯と言われています。しかも 65 歳以上の人の入場料は 250 円や 350 円と格安です！最近毎日温泉三昧です！

ぜひ人知れない、穴場の津にぜひお越し下さい。



初めての国内サーバス会員宅訪問

堺市 O.N



4 月初めに Ht さんより 6 月 2,3 日に東海北陸支部の Ns さん宅を一泊で訪問しませんか？というお誘いを受けました。私は国内サーバス訪問の経験がありませんでしたし、他支部会員の方との交流もとても興味がありましたので、喜んで参加の返事をしました。

京都から Ht さんご夫妻と Wh さんが彼女の車で直接 Ns さん宅へ。私は堺から電車で約 3 時間かけて榊原温泉口まで行き、駅まで Ns さんに迎えに来てもらいました。

夕刻、Ns さん宅で全員合流の後、町営の温泉に案内してもらいました。周囲は長閑な田園地帯が広がり、温泉も町営とは言え中はデラックスでとても広く、露天風呂やその他いろんな種類のお風呂がありました。居心地の良い露天風呂のベンチで Ht さんと話し込んでロビーでの集合時間に遅れてしまいました。まさにハダカのお付き合いです(笑)

夕食は朝採り野菜をふんだんに使った Ns さん心尽くしのサラダや稲荷おこわ、又、Ht さんご持参の煮物などに皆で舌鼓を打ち、ビールも進みました。食事をしながら Ns さんご夫妻の 4 年間にわたるケニアでの農業指導体験談など大変興味深いお話をうかがいました。夕食後、徒歩で蛍を見に行き、真っ暗闇の中、幻想的な蛍の乱舞に暫し憂き世を忘れました。

翌朝、Ns さん宅から少し離れた所にある畑を見せてもらってから地野菜販売所へ。新鮮な採りたてトマト、キュウリ、ナスや花の苗などとても安価で売られていて、次回は私も車で来ようと思いました。その後、私たちは安濃ダムに案内してもらいましたが、Wh さんは昨日の温泉がよほど気に入ったと見え、1 人で昨日とはまた別の温泉施設に行かれました。

Wh さんとはお昼に Ns さんが出演されるフラダンスの発表会場で待ち合わせをして、皆でダンスを鑑賞しました。Ns さんたち色とりどりの衣装を身に纏い、皆さん楽しそうに華やかなダンスを披露さ

れて目の保養をさせてもらいました。

帰りは私も京都まで Wh さんたちの車に便乗させてもらい、車中에서도賑やかに笑い声が絶えませんでした。

本当に楽しい週末を過ごさせて頂き、Ns さんはじめ皆さん有難うございました。

温泉三昧

京都市 W.H

初めての国内 SERVAS 訪問は私にとっては大成功でした。外国も良いですが、国内もまだまだ良い所があると実感しました。私は繁華街に住んでいるので、久々の自然とのふれあい～ 見た事もないような超明るい蛍、頭上すぐ近くに見えた北斗七星、感動もんでした。



私達が訪れた Ns さんのお宅は車ですぐの所に温泉もあり、温泉大好き私にとってはうらやましい限りで、二日続けて温泉を堪能しました。少しは美人肌になったかも…

夜はおいしいお料理、そして Ns さんの素敵なフラダンスも拝見出来、最高のひとときでした。

夢叶う

京都市 H.E & T



JR 京都駅で Wh さんに車に乗せて頂き、Ns さん宅に行きました。まずは温泉へ。「美人の湯で肌がすべすべするから顔を丁寧にね。」とのコメントをもらって入浴。露天風呂で気持ちよく汗を流していたら暑くなったので、露天風呂脇のベンチに座り、快い風に吹かれました。On さんと横同士、話している内に気がつくともう約束の時間、大慌てで 5 分で洗ったので、残念ながら美人肌は果たせませんでした。スーパーで各自好みのアルコールを手に入れて、帰宅後は採れたた野菜等の美味しいお料理に大満足の夕食でした。

私はお酒を飲むと眠たくなるので、皆に先んじて夢見心地。「ホテルを見に行こう」と声がかかるのに、夢の中。快い眠りに感謝するのか、蛍が見られず残念なのか、そんな夜でした。翌日は Ns さんの車で安濃ダムへ。道のあちこちに桜の木、Ns さんがここは桜と紅葉が非常に綺麗だとおっしゃっていて、その時期にまた来たい気分です。ダム湖の錫杖湖では丘を少し登ると、眼下に透明の水をたたえた錫杖湖が一層綺麗でした。昼は湖の横のレストランでビール片手に「津餃子」と言うジャンボ餃子、何とも幸せです。午後は Ns さんも出演されるフラダンスへ。何から何まで大満足の訪問でした。皆様、ホントにホントにありがとう。(H.T)

自然豊かな田園風景と夜の蛍に心が安らぎました。皆様、有難うございました。(H.E)

5.お知らせとお願い

支部長

*地震や豪雨で被害にあわれた方、又、被害にあわれた会員の消息をご存知の方は支部長までお知らせ下さい。

*次の例会を 11 月 11 日(日)お昼を挟んで行います。内容はサーバス会員の講演「太平洋戦争の時、ソロモン諸島で生き残った上林さんの事」がメインです。詳しい事は追ってお知らせします。よろしくご予定下さい。

* プロジェクターがあるのでパソコンを使ってわかりやすく色々例会で勉強出来るようになりました。皆さんもこんな事が知りたいと言う事があればどうぞお知らせ下さい。

* 2018 年度サーバス年会費（一般3000円学生2000円休会者B1000円）をまだ送金されていない方は次の口座へ宜しくお願いします。

口座番号00990-6-33645 加入者名日本サーバス近畿支部

以上